

貴組織名：(千葉IT経営支援 LLP)

1. 中小企業金融公庫との連携実績（～2007年度まで）

・連携支店名： 千葉支店

1) 研修開催における連携

| 年・月 | スポンサー | 主催機関名 | 参加者数 | 内、有料契約社数 |
|---------|----------|----------------------|--------|----------|
| 2006.9 | 無し | 中小公庫千葉支店 | 12 | 0 |
| 2007.5 | 千葉県 | 中小公庫千葉支店、千葉県産業振興センター | 15 | 2 |
| 2007.9 | IT 経営応援隊 | 中小公庫千葉支店、LLP、他 | 10 | 2(予定) |
| 2007.11 | 同上 | 同上 | 20(予定) | 2(予定) |

< 成果に関する組織としての評価や具体的な成功企業についてのコメント >

- ・ 5月セミナーで成熟度診断申し込み企業を2社（1社は終了 次工程提案中）GET。
- ・ 9月、11月も同様に進める予定。

2) その他の連携（あれば）

< 連携の内容について >

- ・ 千葉銀行ITセミナー（5/24 スポンサーなし、11/29 千葉県事業）
- ・ 千葉信金ITセミナー（7/27 千葉県事業、11月&1月 IT 経営応援隊事業）

3) 中小企業金融公庫側の対応と評価について

< 中小企業金融公庫側の連携先キーマンと窓口担当者 及び評価（想像） >

- ・ 三澤副長：現経営に問題のある企業に対して、気付きを与えるよい研修との評価をいただき、さらに連携を拡大中。

4) 担当ITCと役割

| ITC 名 | インストラクター（メイン or サブ） | 役割（コンサル担当等） |
|-------|---------------------|-------------|
| 野村 真実 | メイン | 企画、公庫窓口 |
| 鬼澤 健八 | サブ（成功事例紹介） | コンサル |
| | | |

2.2008 年度以降の中小企業金融公庫との連携計画について

1) 研修開催における連携の計画・目標

< 具体的な計画・目標があれば >

- ・ 支店の 2008 年度計画に経営者研修や経営者セミナーが入る予定。
(11 月以降、本部方針を鑑み、詳細検討)

2) その他の連携

< 具体的な計画があれば >

- ・ 経営者研修以外のセミナー ()

3.中小公庫との連携をより進めるために

1) 貴組織が考える「中小公庫との理想の連携の姿 (To Be モデル)」とは？

< 具体的にコメントをお願いします >

- ・ 担当者が変更となっても、平成 19 年度予定程度の連携を毎年当たり前のように、実施していくために、公庫の正式なサービスメニューとなることが理想

2) 実現のための重要成功要因 (CSF) と K P I は何ですか？

< 具体的にコメントをお願いします >

- ・ 参加顧客企業の高い満足度 (アンケートでほぼ満足以上の回答を 90%以上)
- ・ 研修後の質の高いコンサルティング (1年以上の契約継続率を 70%以上)

3) 貴組織が抱える問題点、他の組織や協会への要望等

- ・ コンサル経験、成功事例が少ない : 腕利き I T C による研修後のフォロー

以上